

問 1. 24 歳の男性。泥酔状態で転倒し右肩関節の受傷を主訴として来院した。肩関節前方脱臼と判断しコッヘル法で徒手整復した。整復感とともに脱臼の固有症状ならびに疼痛は消失したが、肩関節自動外転力が弱く、図の部位に感覚脱失領域を確認した。

考えられる神経損傷はどれか。

1. 副神経
2. 腋窩神経
3. 肩甲背神経
4. 長胸神経



問 2. 5 歳の男児。鉄棒から落下して左肘を受傷した。初診時、左肘の変形、腫脹および異常可動性を確認し、徒手整復操作を数回行った。その直後、母指と示指の屈曲が不能で、中指の屈曲力も低下していた。

考えられる神経損傷はどれか。

1. 正中神経
2. 尺骨神経
3. 筋皮神経
4. 橈骨神経

問 3. 20 歳の男性。握りこぶしで板を叩き、手背に腫脹を呈し来院した。こぶしを握らせると疼痛を訴え、第 5 中手骨骨頭隆起が消失していた。骨折と判断して整復を行った。固定肢位はどれか。

1. MP 関節伸展位、I P 関節伸展位
2. MP 関節伸展位、I P 関節屈曲位
3. MP 関節屈曲位、I P 関節伸展位
4. MP 関節屈曲位、I P 関節屈曲位

問 4. 30 歳の男性。長期間にわたり腎透析を受けていたが、最近になって小さなものをつまみづらくなったと訴えて来院した。手関節を強く屈曲すると手掌、特に母指側に疼痛としびれ感が増加した。また、母指球筋に萎縮があり、母指の対立運動が障害されていた。考えられる障害はどれか。

1. ギヨン管症候群
2. 手根管症候群
3. 短母指外転筋断裂
4. 母指内転筋拘縮

問 5. 40 歳の農家の主婦。ミカンの収穫でハサミを長時間使用した後で利き手の母指掌側の中手指節関節付近に母指の屈伸運動時の疼痛とひっかかり感を訴えて来院した。触診すると掌側第 1 中手指節関節付近に屈伸運動につれて移動する腫瘤状の膨隆を認めた。発赤や腫脹は認められず、他指に異常はなかった。最も考えられる障害はどれか。

1. リウマチ性腱鞘炎
2. ド・ケルバン病
3. 弾発指
4. 種子骨の骨折

